



# 2024年12月期 業績説明資料

2025/02/13

アース製薬株式会社

# エグゼクティブ・サマリー



## FY24 決算

**売上高** : 1,692.7億円 (当初計画比 102.6% +42.7億円)

**営業利益** : 64.2億円 (当初計画比 214.2% +34.2億円)

- 虫ケア用品 : 天候の後押し、価格改定効果などにより伸長
- 日用品 : 主力の入浴剤、口腔衛生用品は下期リカバー策効果はあるも計画未達
- 海外 : タイ、ベトナム、輸出事業がけん引し、概ね想定どおりの進捗
- 総合環境衛生 : 契約件数の順調な増加により好調な推移
- 売上の計画上振れに加え、予算原価率及び販管費の計画内進捗に伴い、大幅増益

## 中計進捗 振り返り

- 収益構造改革については、価格改定など主にトップライン側で成果が発現
- SKU削減の当初目標は達成し、Cashに貢献
- グループ再編について、株式会社バスクリンの統合及びホールディングス移行に向けた準備が進捗

## FY25 計画

**売上高** : 1,750億円 (前期比 103.4% +57.2億円)

**営業利益** : 65億円 (前期比 101.1% + 0.7億円)

- 構造改革費用含む一時費用は発生するものの、2024年並みの営業利益を確保する計画



**アース製薬**

# 2024年12月期 業績概要

---

# 業績ハイライト



(単位：億円)

- 増収増益、当初計画比で売上高・利益とも上回る  
(11月修正対比：売上高+12.7億円、営業利益+4.2億円)
- ①売上計画の達成に加え、②原価率及び③販管費の計画内の進捗により、計画達成
- 虫ケア用品の価格改定効果、総合環境衛生事業、海外事業等が売上をけん引

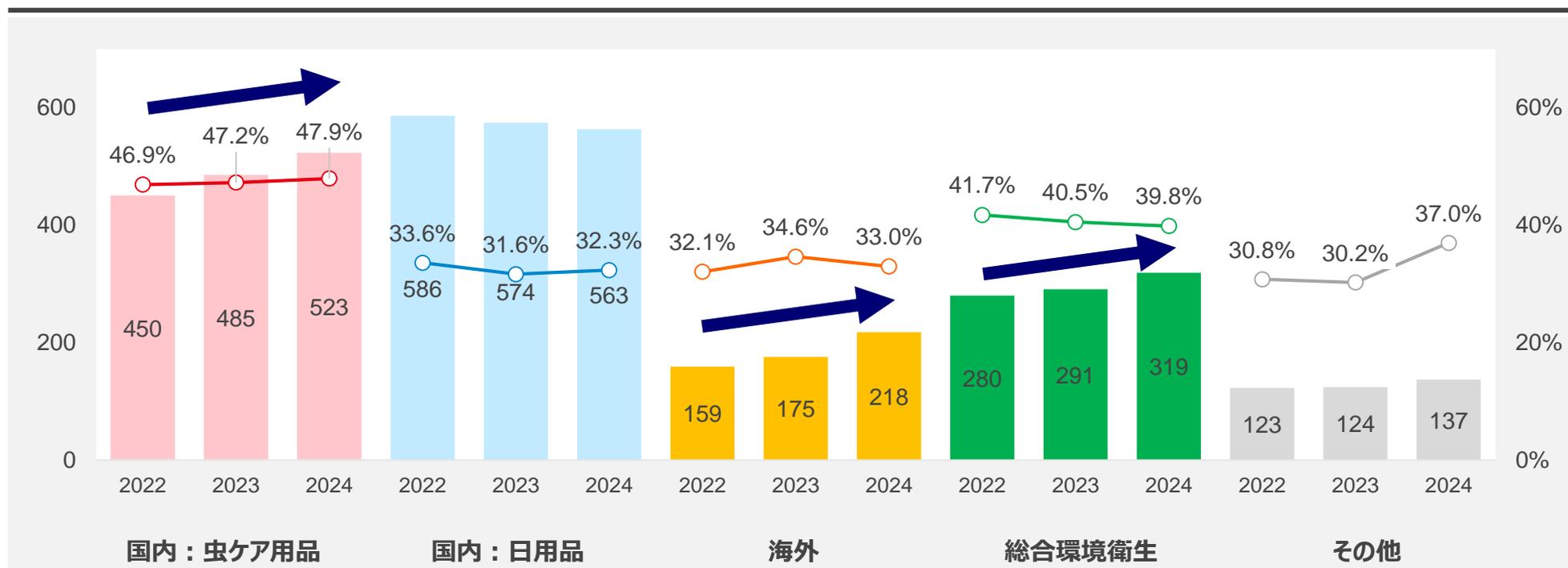
	23.4Q実績		24.4Q当初計画		24.4Q実績		比較			
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	前期差	前期比	計画差	計画比
売上高	1,583.4	100.0%	1,650.0	100.0%	1,692.7	100.0%	109.3	106.9%	① 42.7	102.6%
売上原価	947.1	59.8%	991.6	② 60.1%	1,003.0	59.3%	55.8	105.9%	11.4	101.2%
売上総利益	636.2	40.2%	658.3	39.9%	689.6	40.7%	53.4	108.4%	31.3	104.8%
販管費	572.5	36.2%	628.3	38.1%	625.4	36.9%	52.8	109.2%	③ ▲ 2.8	99.5%
営業利益	63.7	4.0%	30.0	1.8%	64.2	3.8%	0.5	100.9%	34.2	214.2%
経常利益	67.9	4.3%	35.6	2.2%	73.6	4.4%	5.7	108.4%	38.0	206.9%
親会社帰属当期純利益	41.0	2.6%	17.9	1.1%	34.7	2.1%	▲ 6.2	84.7%	16.8	194.1%

# 管理会計ベース 売上高・粗利率

(単位：億円)

- 国内 虫ケア : 市場の成長をけん引、増収及び価格改定効果により利益改善
- 国内 日用品 : 売上は微減ながら、施策効果により粗利率が改善、粗利額は前年並み
- 海外 : ASEANの好調さがけん引し、40億円超の大幅売上増を実現
- 総合環境衛生 : 期初からの契約件数・金額が好調に増加し、着実に計画達成

ポートフォリオ別売上高・粗利率

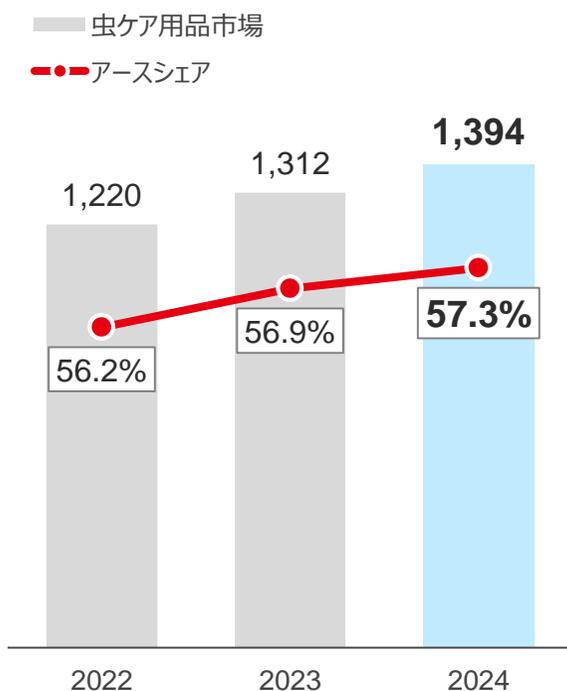


# 国内：虫ケア用品 事業の状況

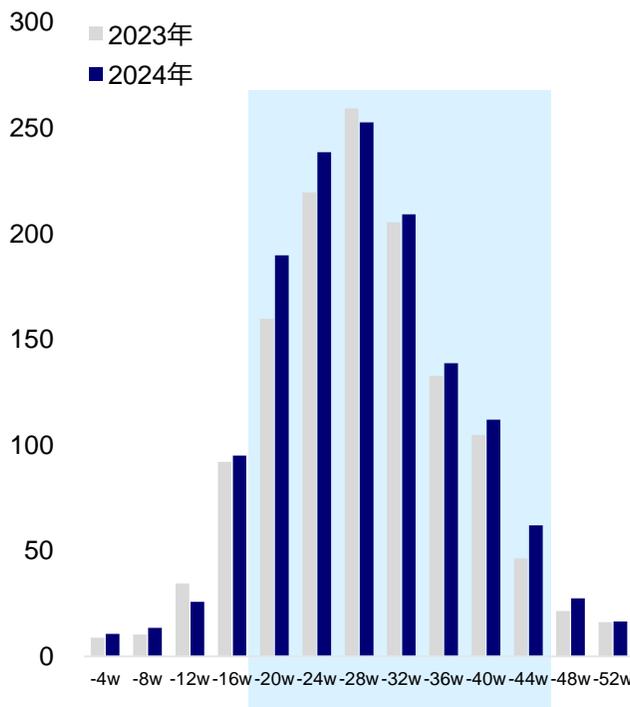
(単位：億円)

- 好調な天候、価格改定の実施により、市場は前年を上回る
- シーズン序盤から晩期にかけて前年を上回る出荷、特にシーズン晩期にかけて伸長
- 残暑の長期化によるシーズン後半の店頭消化と年間定番商品化の取り組みにより、返品率が低下

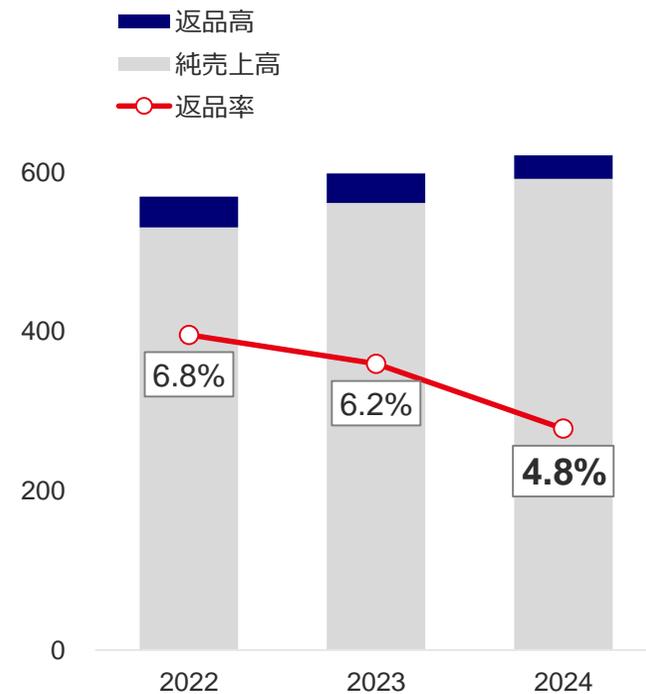
市場規模・当社市場シェア推移



市場販売動向（4週別）



返品率推移



# 国内：虫ケア用品 事業の状況

- ゴキブリ用、不快害虫用、虫よけ用品が市場の伸びをけん引する傾向は継続
- 市場のニーズを踏まえた新製品の伸長や価格改定の効果が寄与

## 新製品の動向



アース ゴキッシュ  
スツ、スゴい！

【計画比】

176%



ゼロノナイト

ゴキブリ・トコジラミ用1プッシュ式スプレー

【売上\*貢献額】

2.7億円

## 価格改定効果（計83SKU）



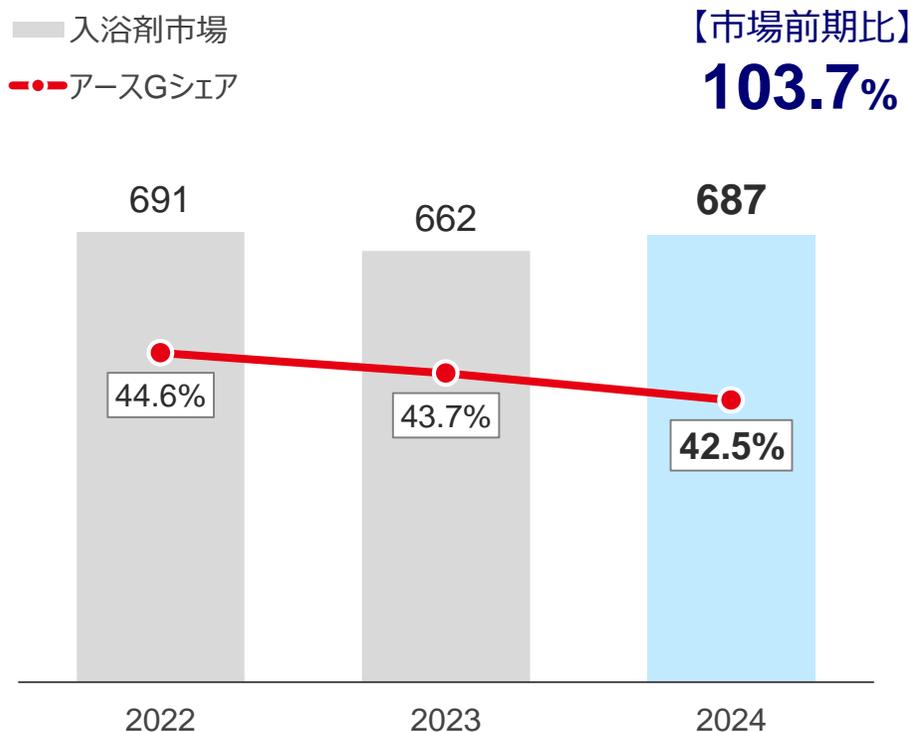
【計画比】

+13.4億円

# 国内：日用品（入浴剤） 事業の状況

- 宣伝投下量の増加、SNSを活用したキャンペーンの実施により、店頭消化が促進
- 収益性の改善に向け、既存品の処方変更などの取り組みを継続

市場規模・当社G市場シェア推移



基幹商品の  
出荷動向

・ 温泡  
計画比 **99%**

・ きき湯  
計画比 **87%**

・ BARTH  
計画比 **107%**

基幹商品の  
POS動向

前年比 **105%**

前年比 **98%**

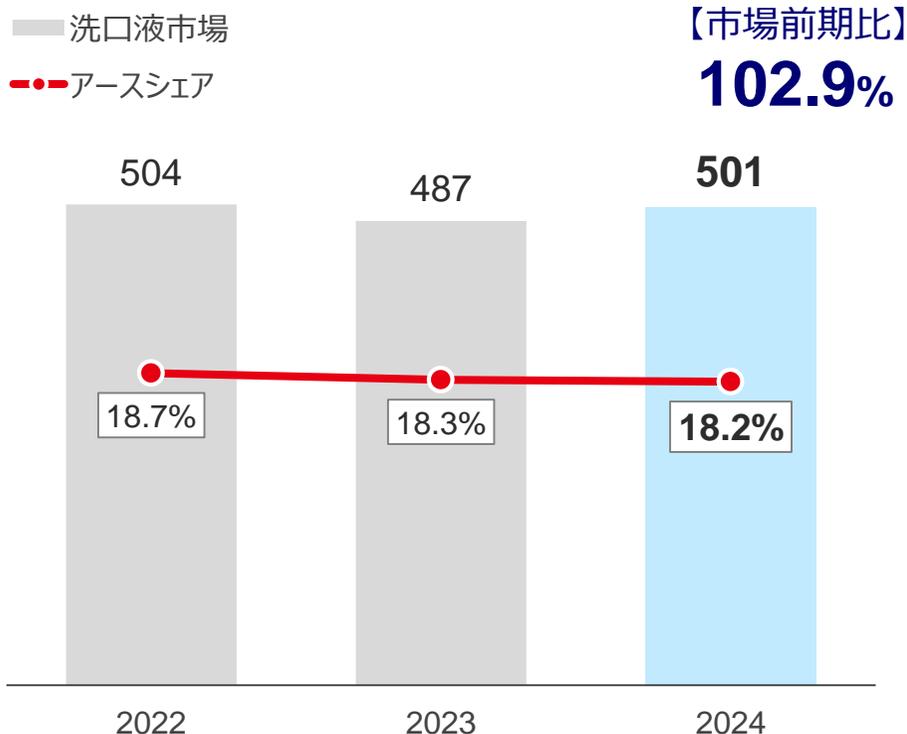
前年比 **120%**



# 国内：日用品（洗口液） 事業の状況

- 若年層向け商品『ダモン』の寄与により出荷が良化。また、モンダミンシリーズの店頭消化も改善
- 企画品などのSKU削減を進め、収益性の改善に努める

市場規模・当社市場シェア推移



基幹商品の  
出荷動向

・ **モンダミン**  
(化粧品)

計画比 **105%**

基幹商品の  
POS動向\*

・ **モンダミン**  
(化粧品)

前年比 **107%**



SKU数



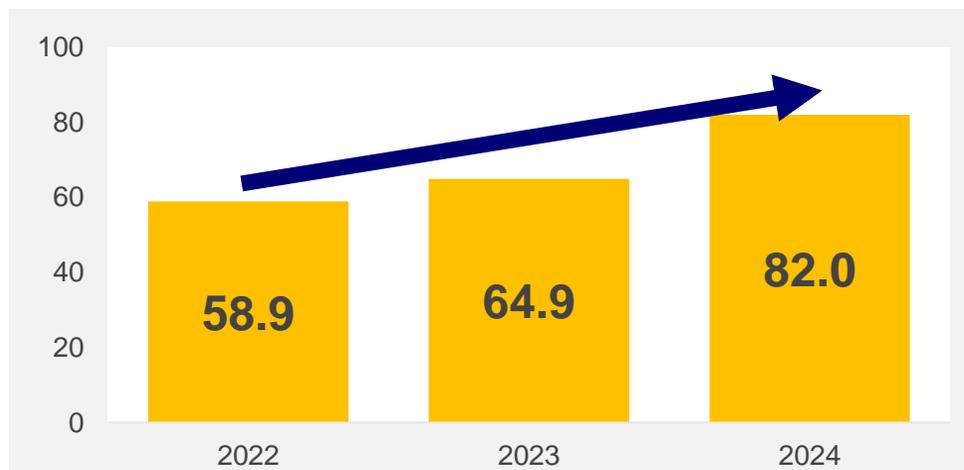
# 海外 事業の状況 (ASEAN中核)

(単位：億円)

- 海外売上高は200億円超に成長、中期経営計画の最重点テーマとして順調な進捗
- タイ：前期比110.2%、ベトナム：前期比118.8%と円貨ベースで大幅増収達成

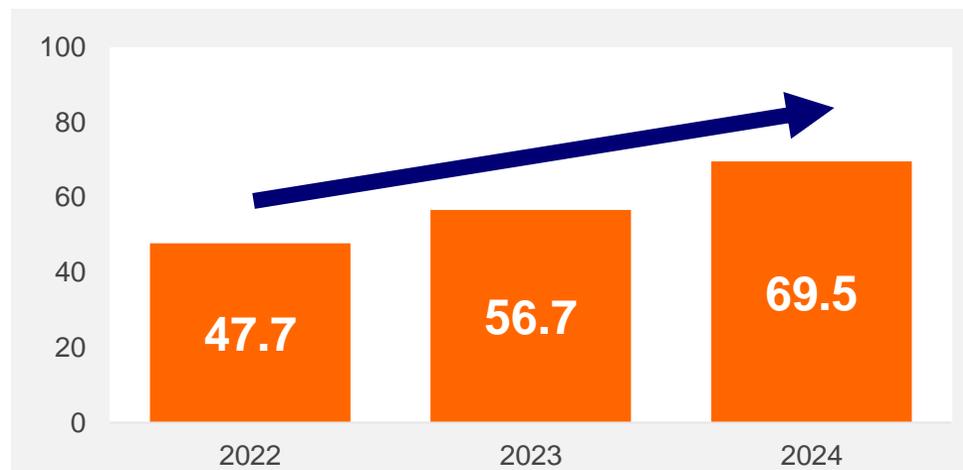
## タイ

- 円貨ベース、現地通貨ベースともに売上計画を達成
- 主要アカウント向けの伸びが顕著
- 虫ケアシェアNo.2を維持
- 「ARS Mos Shooter」の導入



## ベトナム

- 円貨ベースで売上計画達成、現地通貨ベースはほぼ計画並み
- 提案強化によりMT向けが伸長
- 住居用洗剤、消臭芳香剤が順調に成長
- 基幹システムを導入



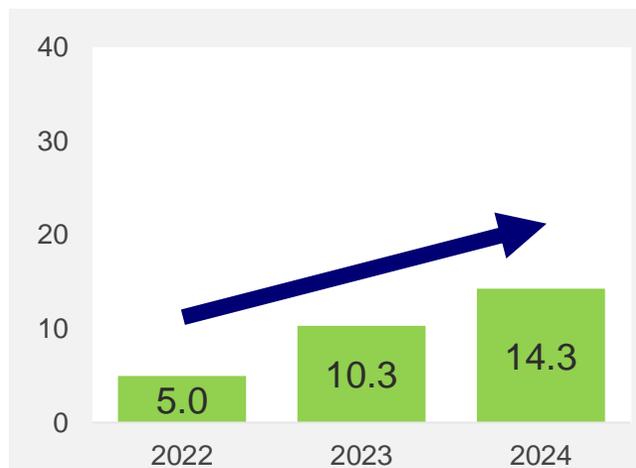
# 海外 事業の状況 (ASEAN展開拡張、中国、輸出)

(単位：億円)

- マレーシアは好調、フィリピンはのれん・無形固定資産の減損はしたが、売上成長を持続
- 中国は23年の大幅減収の反動、輸出はサウジアラビア向け売上が10億円規模へ成長

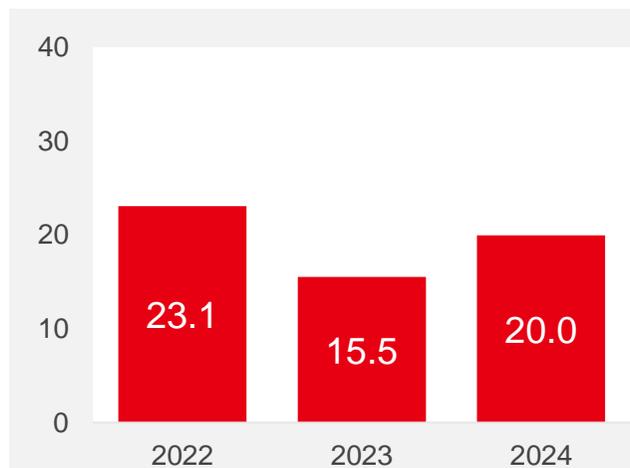
## 展開拡張エリア (マレーシア・フィリピン)

- マレーシア：主要アカウントにおける定番品の採用増により、虫ケア用品・芳香剤とも順調に伸長
- フィリピン：配荷軒数の伸長に伴い増収を達成



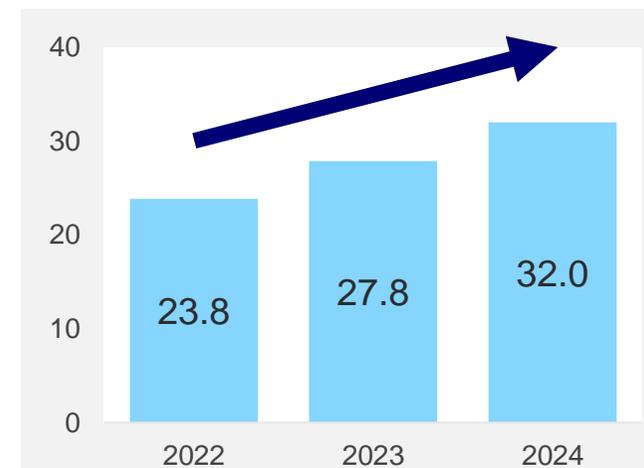
## 中国

- 円貨ベースで売上計画達成
- 虫ケア用品、衣類用芳香剤が売上に寄与
- オフラインチャネル向けに重点販売5品目の導入を進める



## 輸出

- サウジアラビア、香港、台湾を中心に虫ケア用品が好調に進捗
- 北米ではAmazon向け中心に堅調な推移

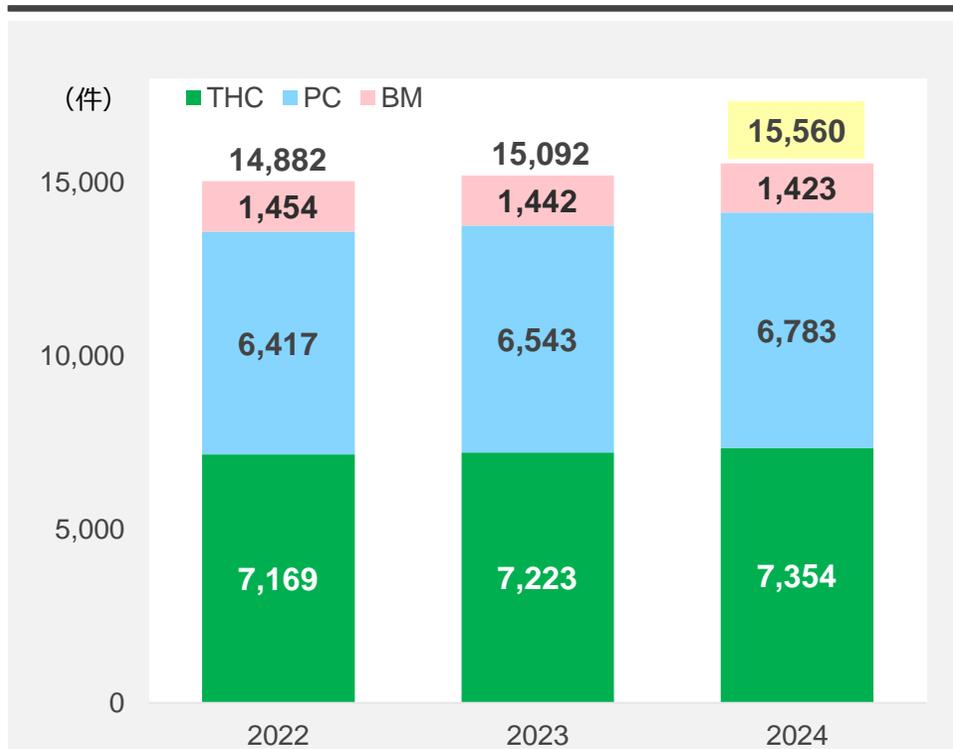


# 総合環境衛生 事業の状況



- **前期比+28億円、計画比+18億円の大幅増収を実現し、売上300億円を上回る事業に成長**
- 専門的な知識や技術、ノウハウをもって提供する衛生管理サービスへの需要増加に伴い、契約件数と契約金額が着実に増加

総合環境衛生 年間契約件数推移



実績好調な背景

外部要因

- 異物混入事件、国内の法改正などによる、顧客の衛生管理意識の高まり
- 製造業の設備投資の増加、衛生関連コストの復調

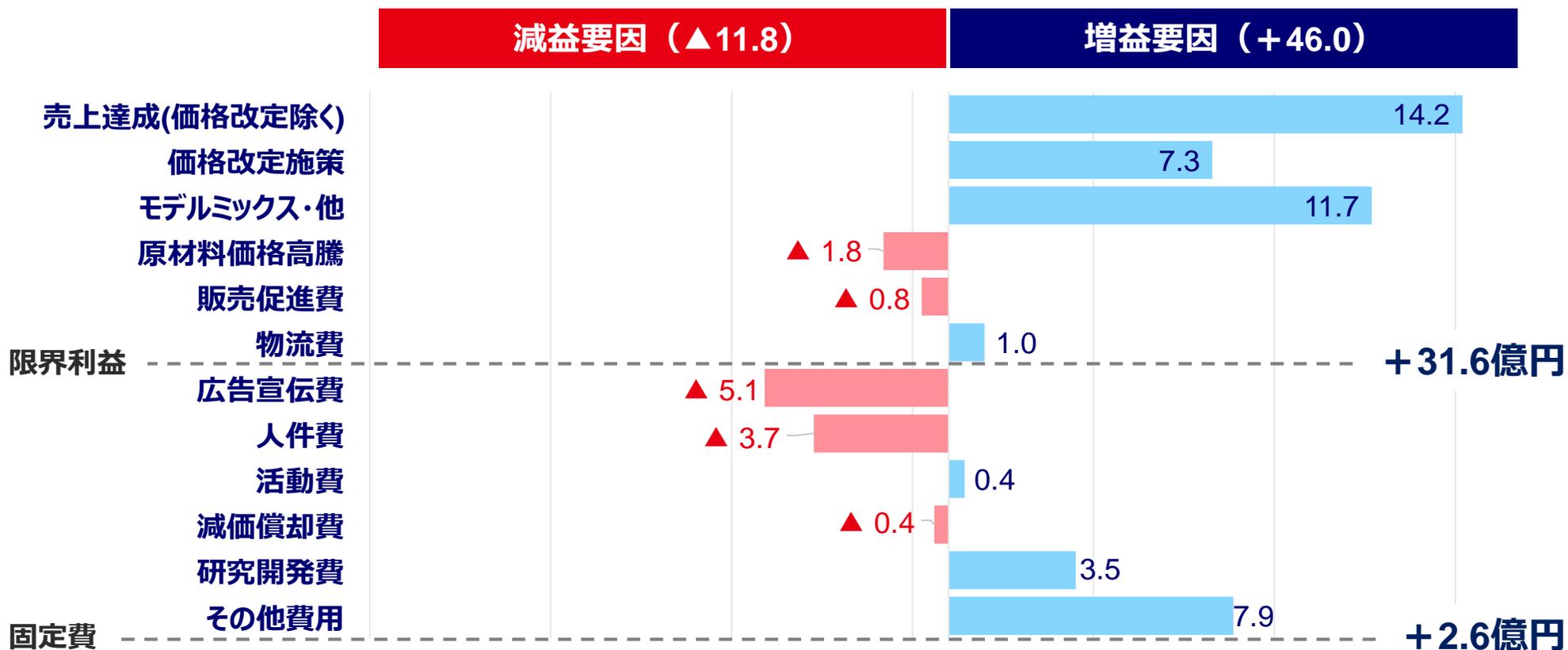
内部要因

- 能力開発センターによる社員向け教育の充実 → マネジメント基礎能力の向上
- 専門性や技術開発力の強化に向けた投資の積極化
- ライフサイエンス分野向け検査設備の拡充

# 営業利益変動要因 (計画比)

(単位：億円)

- 原材料価格高騰は計画を上回る影響を受けているものの、価格改定施策の効果により吸収
- 下期日用品の施策に伴い、広告宣伝費の追加投入を実施
- 構造改革費用は当初計画を下回り、その他費用含めてトータルで増益要因となる



# 特別損失の計上

- 当期純利益の減益の主な要因として、2024年に特別損失14.6億円を計上
- 現状のキャッシュへの影響はない

項目	内容詳細
フィリピン現地法人の のれん及び無形固定資産の 減損損失	<ul style="list-style-type: none"><li>• 2021年の株式取得時の想定から、事業環境が変化</li><li>• のれん及び無形固定資産について減損損失を計上</li></ul>
掛川工場の減損損失	<ul style="list-style-type: none"><li>• 2023年の工場操業停止以後、敷地の活用について検討</li><li>• 今般、掛川工場の敷地・建屋の譲渡が決定したことを受け、簿価と評価額の差額について減損損失を計上</li></ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"><li>• 固定資産除却損</li><li>• 関係会社株式評価損 など</li></ul>



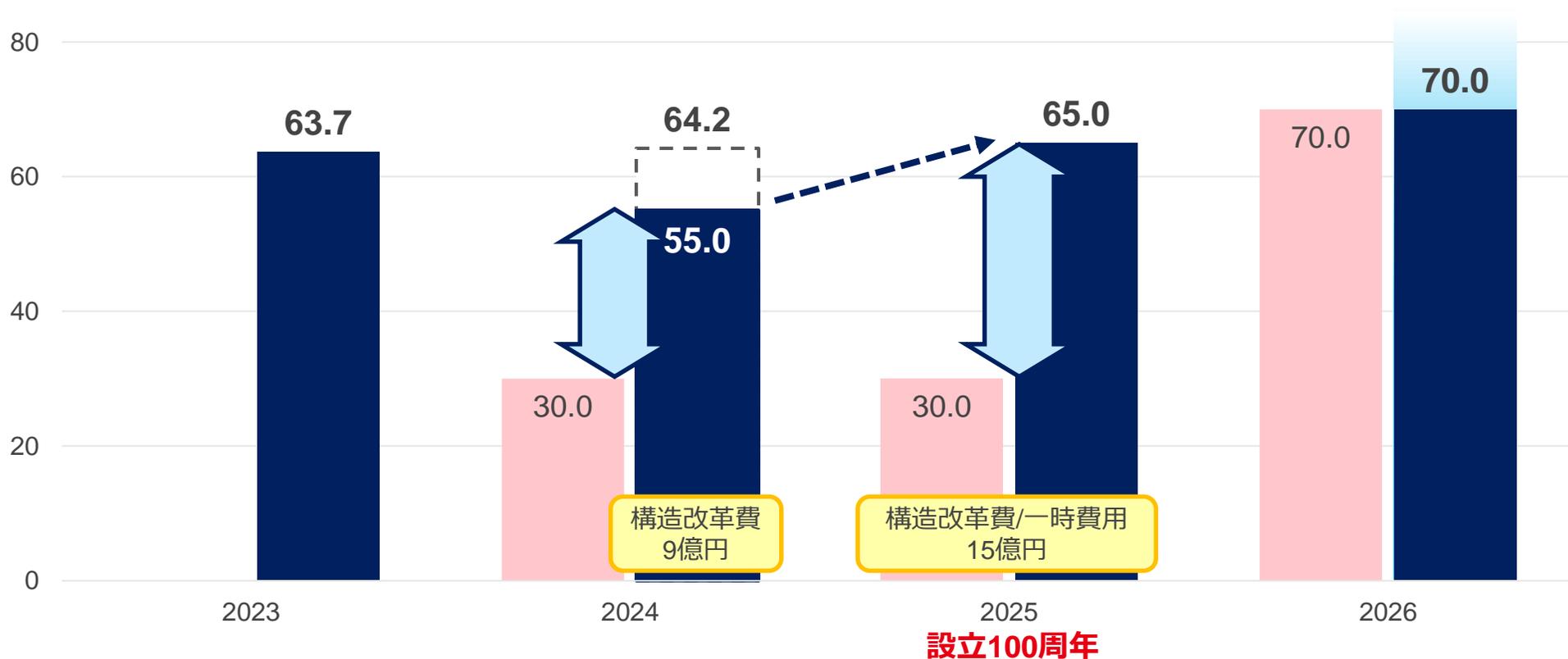
# 中期経営計画 初年度振り返り

---

# 中期経営計画 収益見通し

(単位：億円)

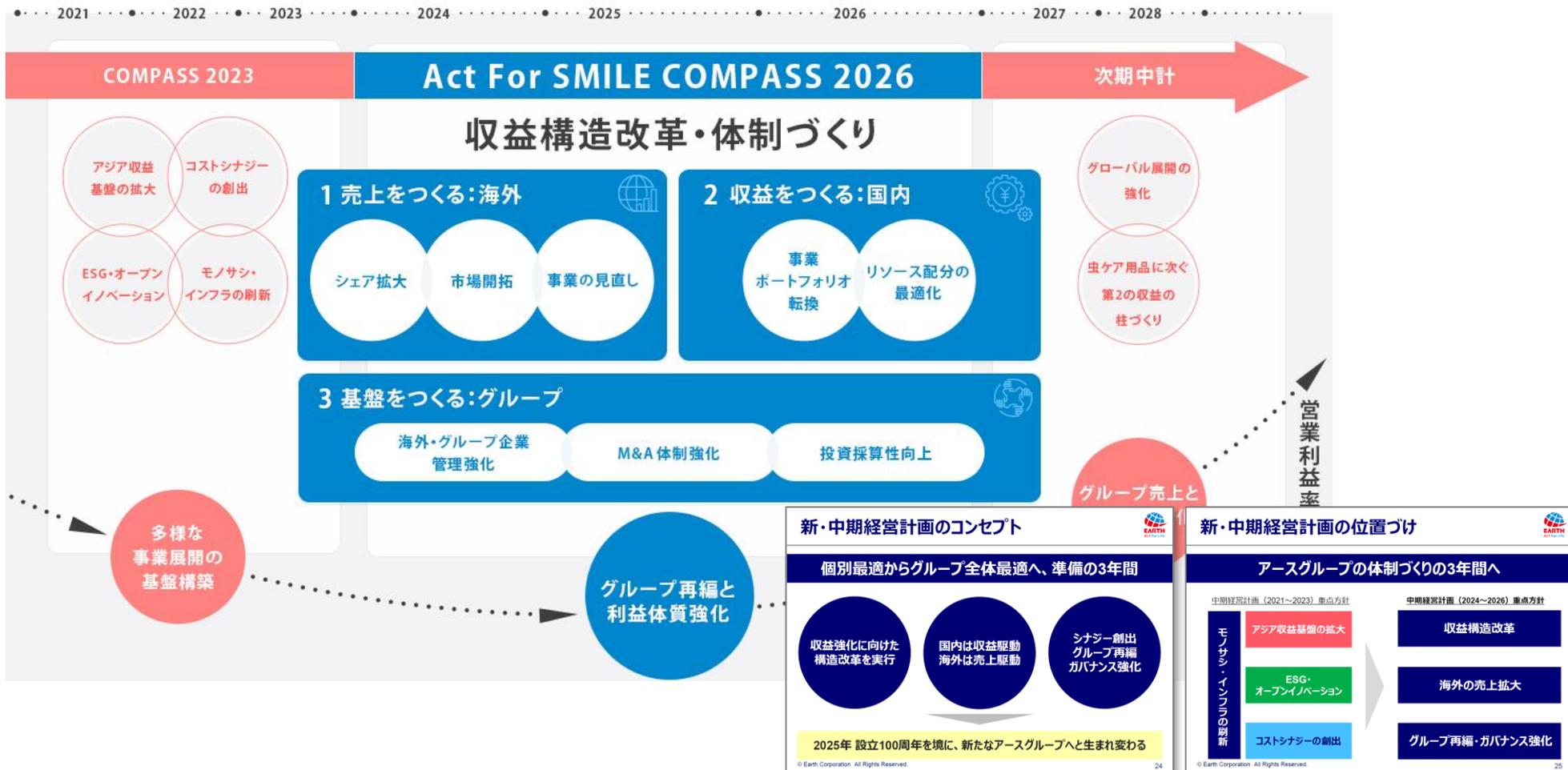
- 2024年は虫ケア用品の天候の後押しもあり、実力値の営業利益は**55億円程度と想定**、価格改定効果など「稼ぐ力」が高まり、中計公表時の見立てと比べると利益が改善
- 2025年は実力値ベースで10億円の営業利益改善、2026年は目標値からの上振れを狙う



# 2024年2月 新・中期経営計画を公表

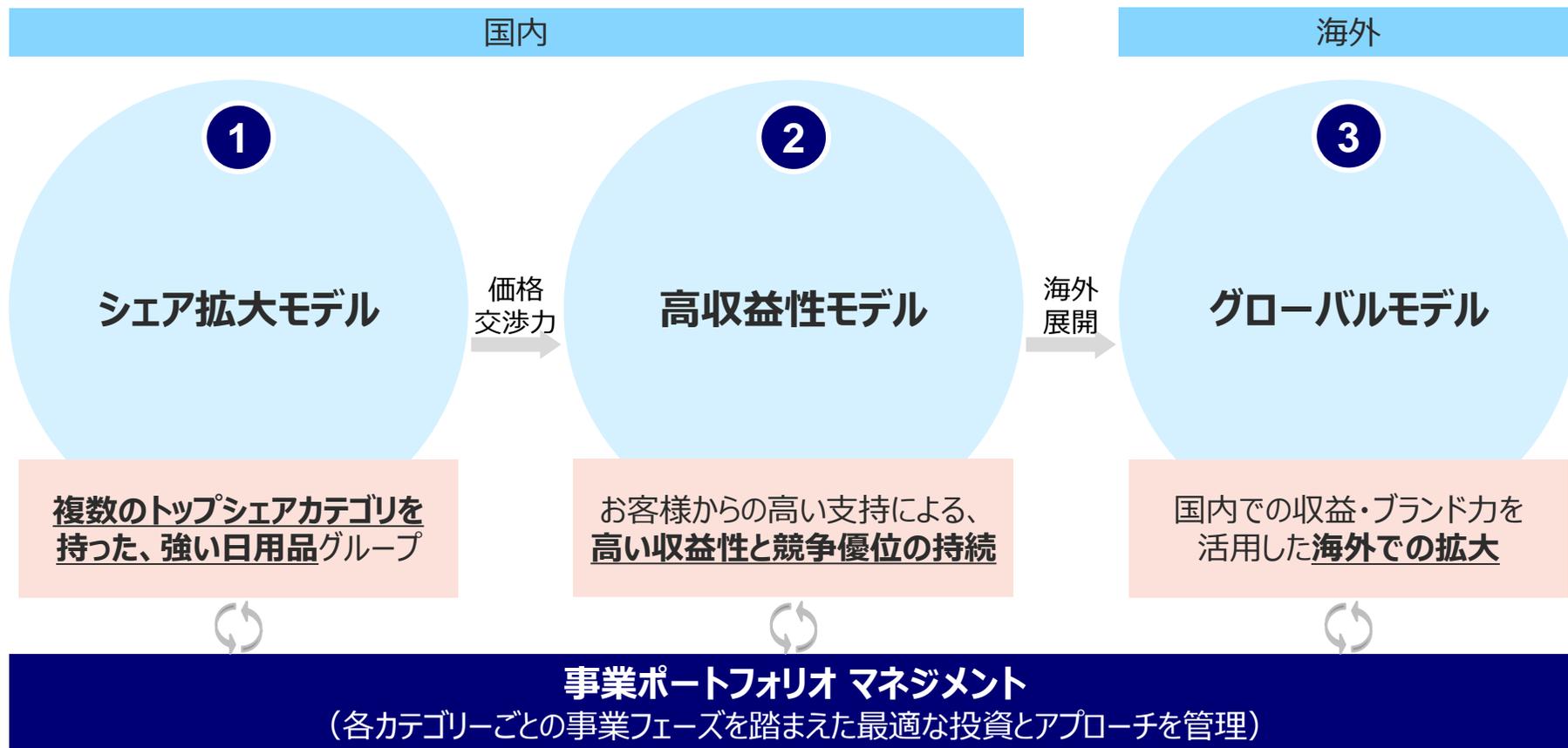
S L O G A N

グループの総力、アースの明日へ



# 構造改革により目指す姿

- 『より強いアースグループ』に向けて、事業ポートフォリオの最適化と資源配分の再編を目指す



# グループ再編に向けた取り組み

1

ホールディングス  
体制への移行

2



アース製薬



BATHCLIN

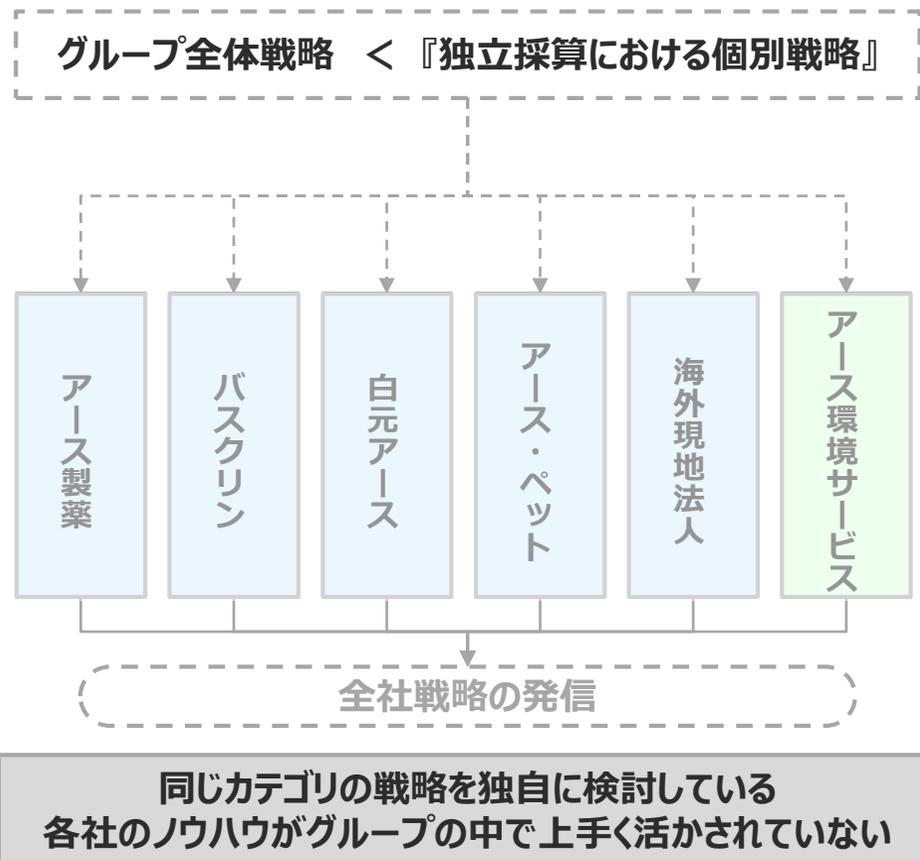
グループのさらなる成長に向けて、資源の最適分配を目指す

# ホールディングス体制への移行により目指すこと

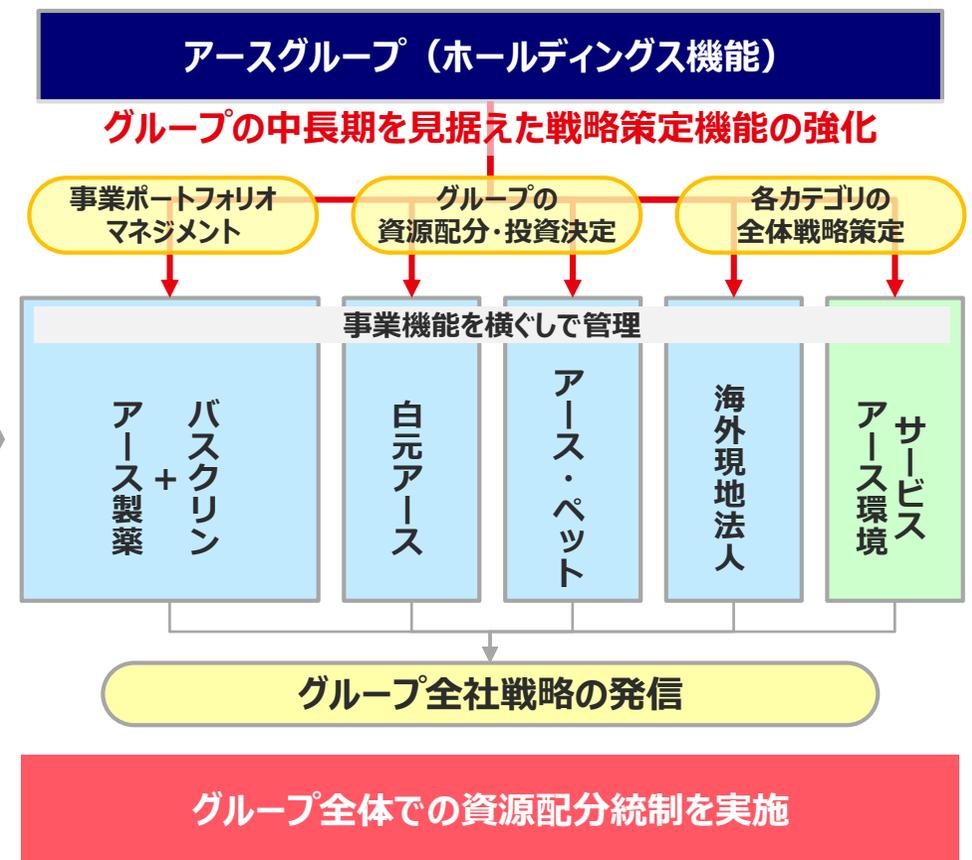


- 全社戦略立案のサポート機能設置及びグループ全体の資源配分の最適化により、「迅速な意思決定」・「経営管理体制の強化」・「経営資源の選択と集中」を実現する体制を構築

これまで



これから



# 原材料価格高騰への対応

(単位：億円)

- 2022年からの3年間では、まだ全ての影響額を打ち返すには至らないものの  
2025年には、価格改定施策の効果により累計での影響額をカバーできる見込み

## 原材料価格高騰の利益影響 vs コストダウン+価格改定効果

	原材料価格高騰の利益影響	コストダウン+価格改定効果	差額
2022年	▲27.5億円	6.0億円	
2023年	▲32.5億円	25.0億円	
2024年	▲12.8億円	27.2億円	
2025年見込	▲6.9億円	22.6億円	
累計	▲79.7億円	80.8億円	+1.1億円

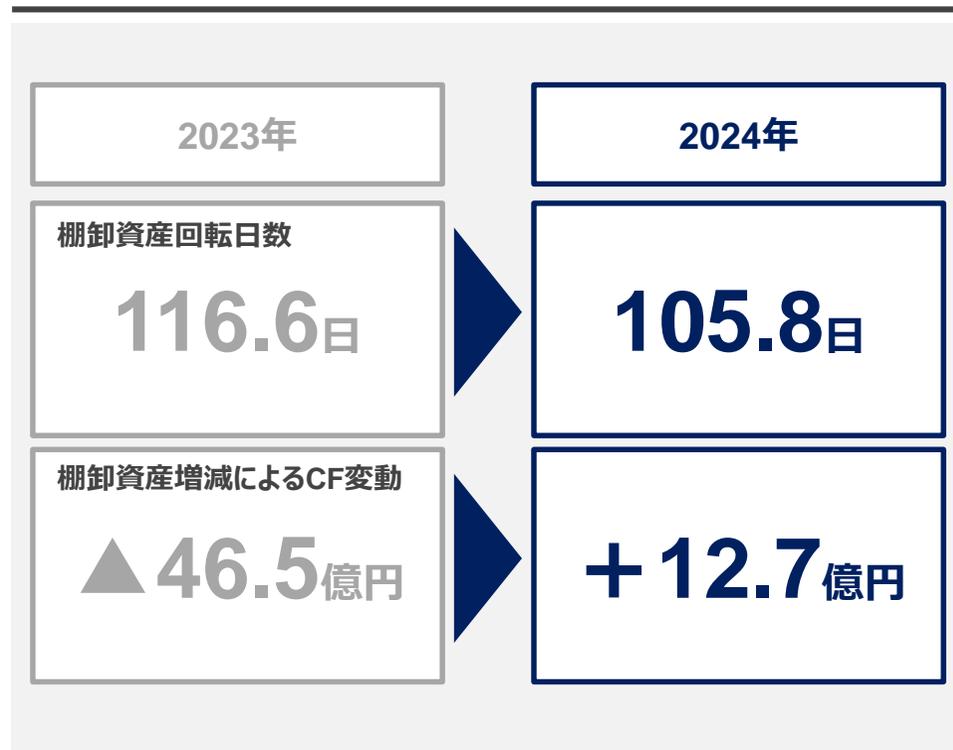
# SKU削減

- 当初目標としていた『SKU30%削減』は前倒しで達成
- 在庫回転日数が短縮し、Cashの増加に貢献
- 更なるSKU効率化を進める一方、伸長カテゴリ/チャネル向けのローンは続けていく

SKU数（アース製薬単体）

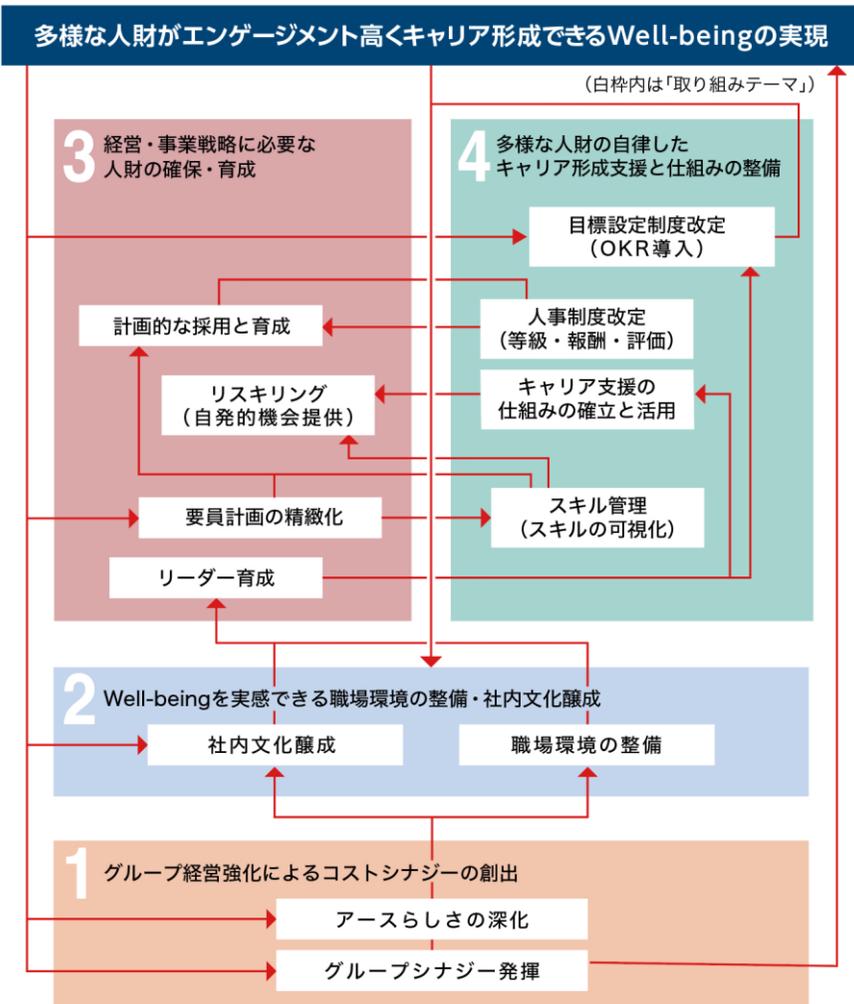


在庫効率化によるCash貢献



# 人的資本経営実現に向けた取り組み

## ■ 人財マテリアリティ（下記1～4）に基づく取り組みテーマを実行中



### 【2024年取り組み一例】

#### 2. Well-beingを実感できる職場環境の整備・社内文化醸成

- エンゲージメントサーベイの実施による取り組み課題の明確化

#### 3. 経営・事業戦略に必要な人財の確保・育成

- グローバル人財のプール化に向けた要員計画の精緻化の推進
- 階層別研修の見直し
- オンライン学習制度の充実

#### 4. 多様な人財の自律したキャリア形成支援と仕組みの整備

- OKR導入
- キャリア形成支援のための仕組み整備（人財データベースでのスキル管理拡大）

# ESG関連 外部機関からの評価

- ESG関連の取り組みを加速しており、各機関からの評価などが向上

## 社外からの評価



**S&P Global**

MSCI、FTSE、S&P Globalは近年対応を進め、徐々に評価が向上



2024  
健康経営優良法人  
Health and productivity  
ホワイト500



WELLBEING AWARDS  
2024  
FINALIST



## 構成銘柄への採用



Sompo Sustainability Index



FTSE Blossom  
Japan Index



FTSE Blossom  
Japan Sector  
Relative Index

# 2026年定量目標に対する進捗

- トップラインは2026年目標に近い水準、海外比率も順調に上昇
- 収益の更なる改善を目指す

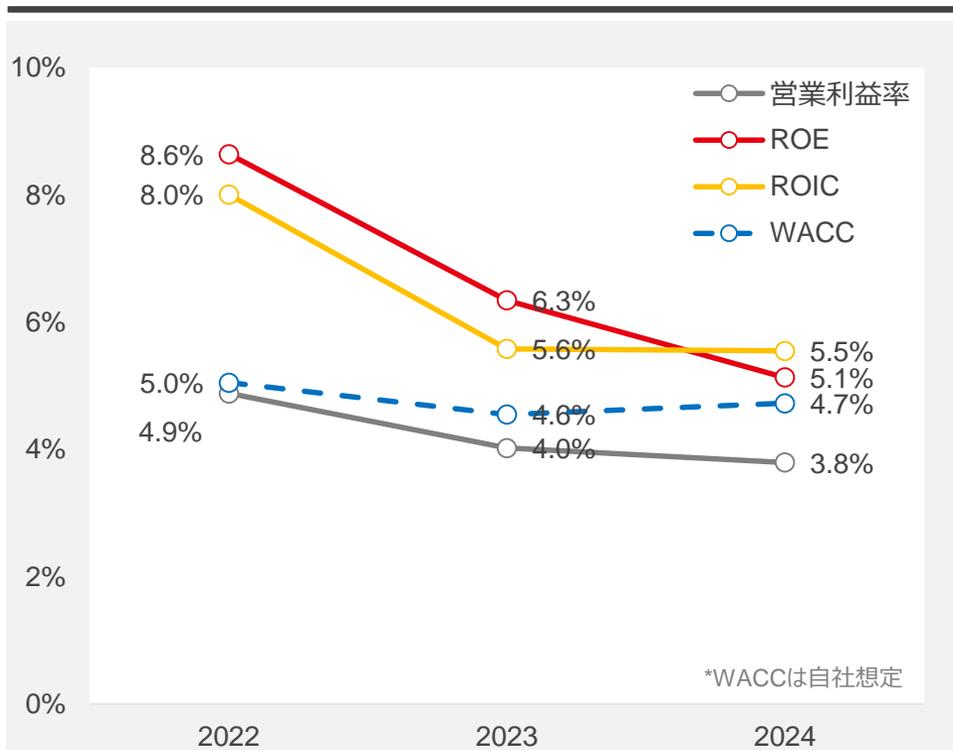
		2023年実績	2024年実績	前年増減	2026年計画
収益力	連結売上高	1,583億円	1,692億円	+109億円	1,700億円
	(海外売上高*)	175億円	217億円	+42億円	250億円
	売上比率	11.1%	12.9%	+1.8pt	14.7%
	営業利益	63.7億円	64.2億円	+0.5億円	70億円
	営業利益率	4.0%	3.8%	▲0.2pt	4.1%
	当期純利益	41.0億円	34.7億円	▲6.2億円	43.0億円
資本効率	ROE	6.3%	5.1%	▲1.2pt	7.2%
	ROIC	5.6%	5.5%	▲0.1pt	5.4%
	WACC ※自社想定	4.6%	4.7%	+0.1pt	4.1%
財務健全性	D/Eレシオ	0.15x	0.07x	▲0.08x	0.3~0.4x
株主還元	DOE	4.0%	3.9%	▲0.1pt	4%台維持

# 収益性・資本効率の状況

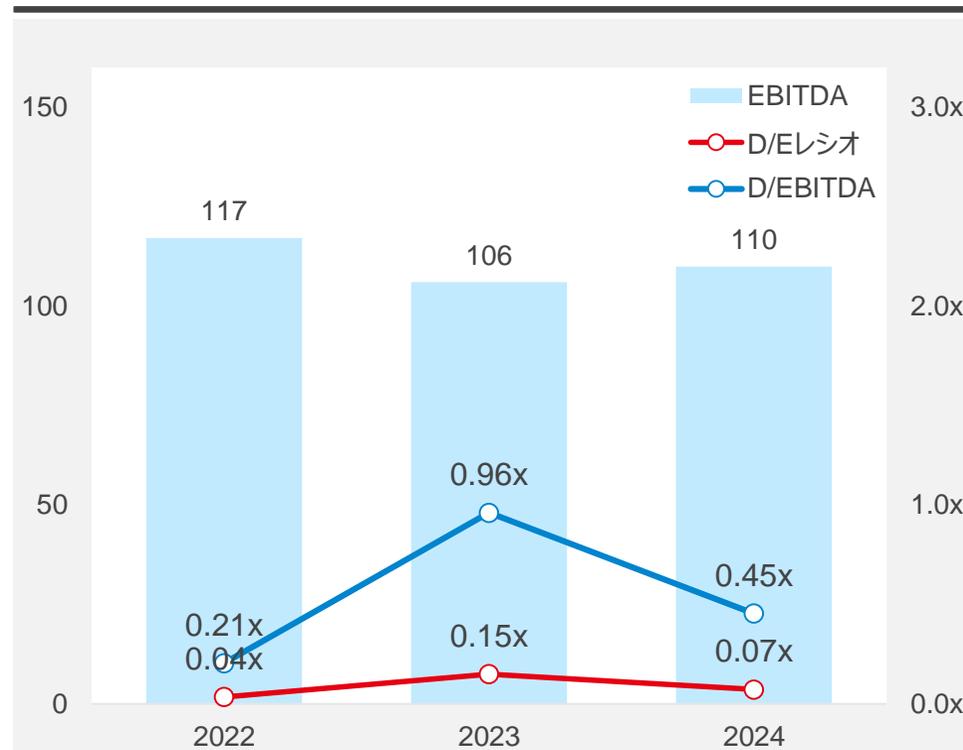
(単位：億円)

- ROICはほぼ前年並み、想定WACCは若干上昇し、EVAスプレッドは前年比微減の状況
- 一方で在庫効率の向上など、運転資本の効率化に伴いDebtが減少、Debt/EBITDAも改善

収益性・資本効率



EBITDA・D/レシオ・Debt/EBITDA





**アース製薬**

# 2025年12月期 計画概要

---

# 目指す事業ポートフォリオ

## ■ 国内、海外、総合環境衛生、MA-Tの4本柱による収益拡大を目指す

国内	海外	総合環境衛生事業	MA-T
<p>季節性の影響を最小限に企業の核となる収益を確保</p>	<p>ASEAN中心に成長のドライバーとする</p>	<p>安定収益の確保</p>	<p>季節要因に左右されない新規ビジネスを開拓</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li> シェアNo.1の維持 (虫ケア用品、入浴剤)</li> <li> 日用品の収益確保 ・ 洗口液・消臭芳香剤 ・ 家庭用マスク</li> <li> 成長チャレンジ ・ 園芸用品 ・ ペット用品</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li> グローバルシェア 虫ケア用品No.2</li> <li> 24カ国にFocusした展開拡大</li> <li> グローバルブランド育成 ・ 虫ケア用品 ・ オーラルケア ・ 消臭芳香</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li> 技術力・教育・専門性の3つの柱の確立</li> <li> 「環境ドクター」による品質保証支援サービスの錬磨</li> <li> 新分野へのサービス展開と持続的に成長し続ける事業基盤への変革</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li> 液剤ビジネスでの安定収益確保</li> <li> ライセンスPFによるビジネスモデル構築</li> <li> 社会課題の解決に資するMA-T®技術の社会実装</li> </ul>
<p>【今期の主な取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ コア収益品の価格改定実施『アースノーマット』</li> <li>・ WTP向上に向けた広告宣伝費の積み増し、マーケティング施策の積極化</li> </ul>	<p>【今期の主な取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各国Top15アカウントの攻略</li> <li>・ 虫ケアブランドの配荷拡大 (エアゾール・虫よけ)</li> <li>・ 公的機関との接点拡大</li> </ul>	<p>【今期の主な取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 年間契約からの売上比率70%の実現</li> <li>・ 彩都総合研究所を拠点に、技術開発、人材育成を強化</li> </ul>	<p>【今期の主な取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 社会実装の促進に向けた認知度拡大施策『大阪・関西万博2025』</li> </ul>

# 2025年 計画ハイライト



(単位：億円)

- バスクリンとの経営統合準備など、構造改革の推進に伴う一時的な費用（15億円）を見込む
- 人件費、広告宣伝費を中心に固定費が増加する一方で、『稼ぐ力』の増大により前期を上回る営業利益を確保できる見込み

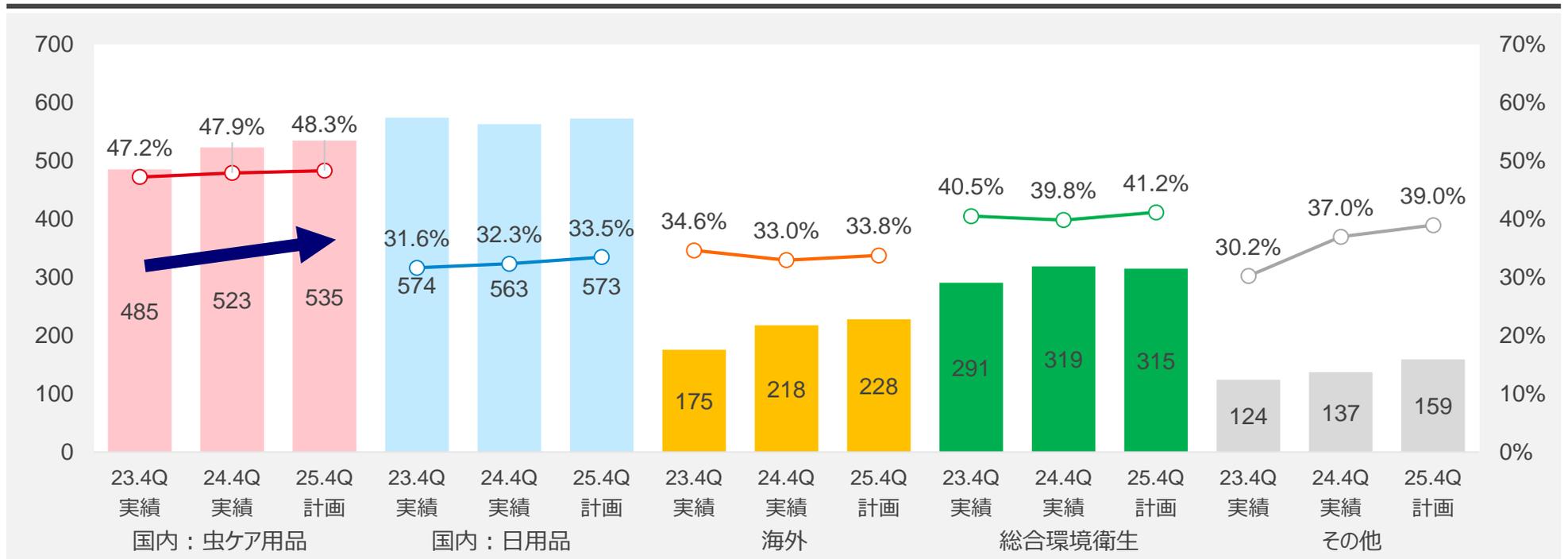
	2025 計画	ポイント	2024 実績
売上高	1,750	・ 中期経営計画で掲げた目標を一年前倒しで達成	1,692
売上総利益	723.0	・ 価格改定に伴う収益性向上が寄与 ・ 原材料価格高騰の影響は、過年度に比べて限定的	689.6
販管費	658.0	・ WTP向上に向けて広告宣伝費を24年比15億円積み増し ・ 構造改革費用含む一時費用として15億円を計画	625.4
営業利益	65.0	・ 一時費用の発生、将来成長に向けた費用増をこなし、 2024年並みの利益計画を見込む	64.2
親会社株主帰属 当期純利益	43.0	・ 営業外収支は保守的に見積もり ・ 特別利益／損失に大きなものは想定していない	34.7
ROE	6.2%	・ 24年比で+1.1ptの改善見込み ・ 中期経営計画目標に対して順調な推移を見込む	5.1%

# 管理会計ベース 売上高・粗利率 (24vs25)

(単位：億円)

- 国内 虫ケア : 既存ブランドの強みを生かした価格改定の実施により、増収増益見込み
- 国内 日用品 : 広告宣伝の積極投入を図り、FY23並みの売上と収益性向上を両立
- 海外 : 売上成長ドライバーとして、今期も継続成長を見込む
- 総合環境衛生 : 売上は保守的な計画、収益性の改善を見込む

ポートフォリオ別売上高・粗利率

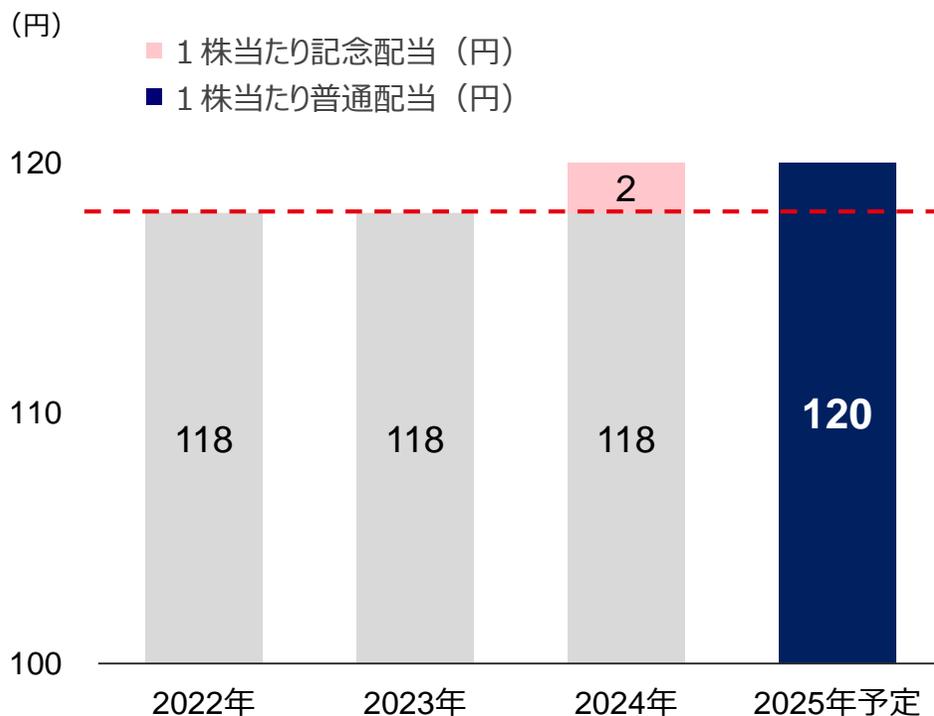


# 株主還元

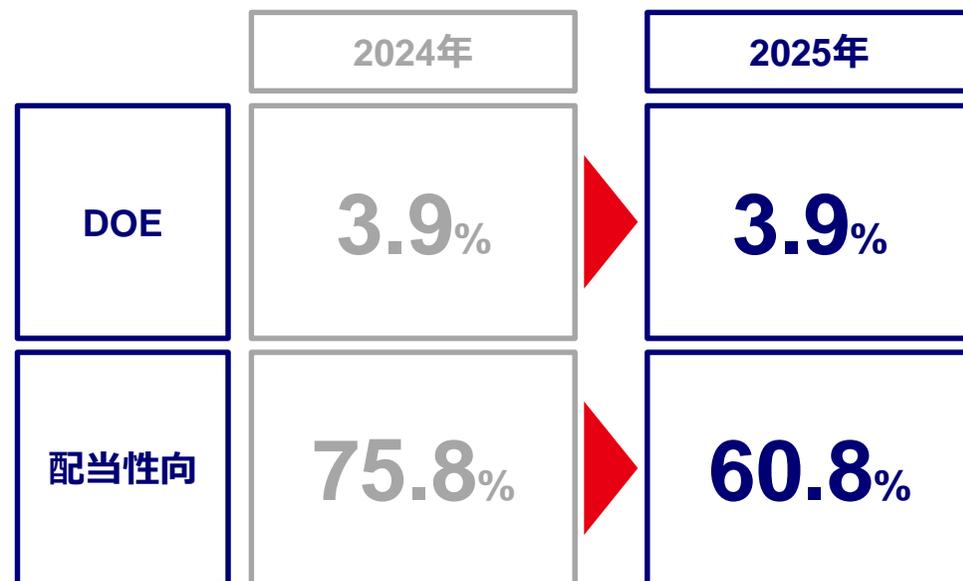
## 【株主還元ポリシー】

- 安定配当をベースに、業績や内部留保の水準に応じて、増配・自己株買いなど機動的に検討
- 2025年の1株当たり配当金は、**実質2円増配の120円**を予定

### 1株当たり配当金推移



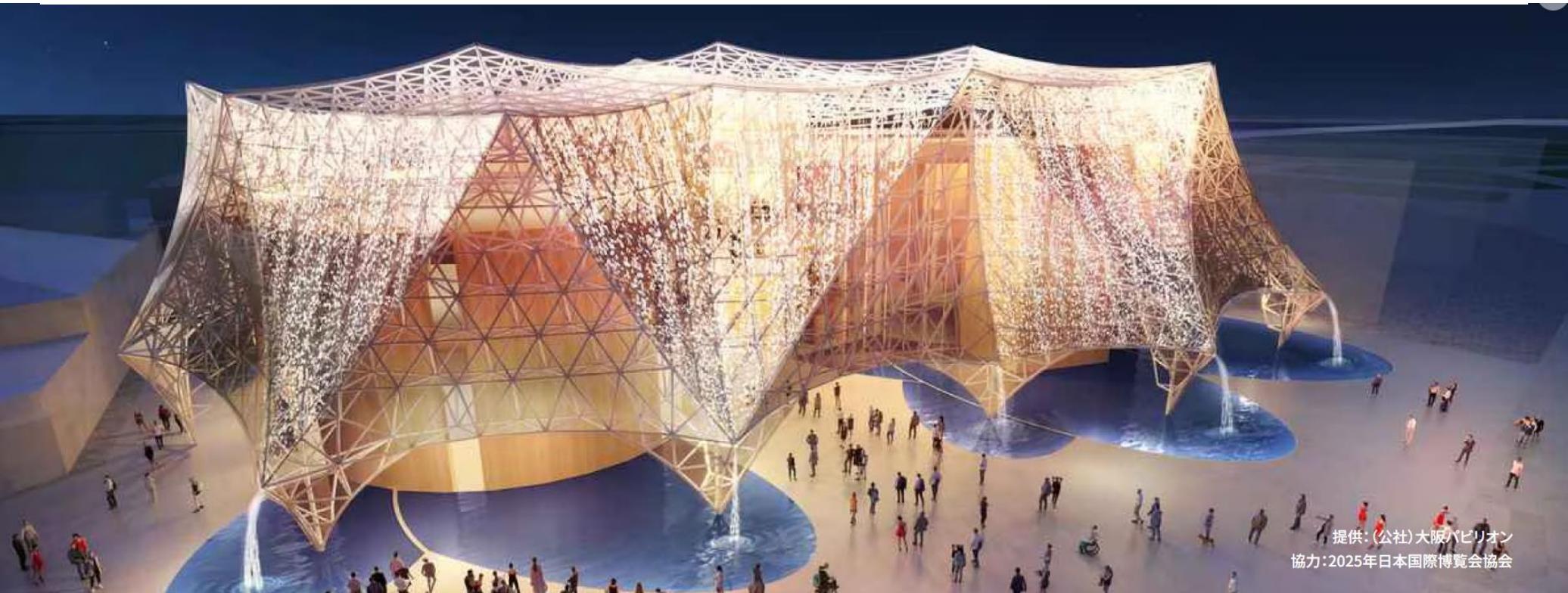
### 配当関連KPI



一般社団法人日本MA-T工業会は2025年大阪・関西万博『大阪ヘルスケアパビリオン』

『ミライのヘルスケア』ゾーンに出展いたします。

～MA-Tによるミライの口腔ケアと環境ケア/ペットと家族の笑顔を創る～



提供: (公社)大阪パビリオン  
協力: 2025年日本国際博覧会協会



Osaka  
Healthcare  
Pavilion  
Nest for Reborn



日本MA-T工業会



**アース製薬**

# 2024年12月期 業績説明補足資料

---

# 【連結】損益計算書 (FY24実績・FY25計画)



(単位：百万円)

	2023年	2024年	2024年	前期増減	前期比	計画増減	計画比	2025年	
	4Q累計実績	4Q累計計画	4Q累計実績					年間計画	前期比
売上高	158,344	165,000	169,278	10,933	106.9%	4,278	102.6%	175,000	103.4%
売上原価	94,719	99,168	100,309	5,589	105.9%	1,140	101.2%	102,700	102.4%
売上総利益	63,624	65,831	68,968	5,343	108.4%	3,137	104.8%	72,300	104.8%
販管費	57,254	62,831	62,543	5,288	109.2%	▲ 288	99.5%	65,800	105.2%
営業利益	6,370	3,000	6,425	55	100.9%	3,425	214.2%	6,500	101.2%
営業外収益	818	700	1,043	225	127.6%	343	149.1%	850	81.4%
営業外費用	396	140	105	▲ 291	26.5%	▲ 34	75.1%	250	237.8%
経常利益	6,791	3,560	7,364	572	108.4%	3,804	206.9%	7,100	96.4%
特別利益	12	0	45	32	362.0%	45		0	
特別損失	240	60	1,462	1,222	608.2%	1,402	2438.3%	370	25.3%
税引前利益	6,563	3,500	5,946	▲ 617	90.6%	2,446	169.9%	6,730	113.2%
法人税等	2,153	1,370	2,153	0	100.0%	783	157.2%	2,085	96.8%
当期純利益	4,410	2,130	3,792	▲ 617	86.0%	1,662	178.1%	4,644	122.5%
非支配株主帰属当期純利益	307	340	317	9	103.2%	▲ 22	93.4%	344	92.1%
親会社株主帰属当期純利益	4,102	1,790	3,475	▲ 627	84.7%	1,685	194.1%	4,300	80.8%
粗利率	40.2%	39.9%	40.7%	0.6pt	0.0pt	0.8pt	0.0pt	41.3%	
営業利益率	4.0%	1.8%	3.8%	▲ 0.2pt	0.0pt	2.0pt	0.0pt	3.7%	
税前利益率	4.1%	2.1%	3.5%	▲ 0.6pt	0.0pt	1.4pt	0.0pt	3.8%	

# 【連結】部門別売上高 (FY24実績・FY25計画)



(単位：百万円)

	2023年	2024年	2024年	前期増減	前期比	計画増減	計画比	2025年	
	4Q累計実績	4Q累計計画	4Q累計実績					年間計画	前期比
虫ケア用品部門 計	62,031	65,175	69,744	7,712	112.4%	4,568	107.0%	71,362	102.3%
口腔衛生用品	8,364	8,916	8,512	147	101.8%	▲ 404	95.5%	9,231	108.4%
入浴剤	26,041	26,375	25,104	▲ 936	96.4%	▲ 1,270	95.2%	25,615	102.0%
その他日用品	32,793	34,319	34,035	1,242	103.8%	▲ 284	99.2%	34,298	100.8%
日用品部門 計	67,199	69,611	67,653	453	100.7%	▲ 1,958	97.2%	69,145	102.2%
ペット用品・その他部門 計	9,776	10,292	11,516	1,740	117.8%	1,224	111.9%	12,586	109.3%
家庭用品事業 計	139,007	145,079	148,913	9,906	107.1%	3,834	102.6%	153,094	102.8%
総合環境衛生事業 計	29,073	30,000	31,888	2,814	109.7%	1,888	106.3%	31,500	98.8%
内部売上高含む合計	168,081	175,079	180,802	12,721	107.6%	5,722	103.3%	184,594	102.1%
(調整分)	▲ 9,736	▲ 10,079	▲ 11,524	▲ 1,787		▲ 1,444		▲ 9,594	
総合計	158,344	165,000	169,278	10,933	106.9%	4,278	102.6%	175,000	103.4%

(構成比)

虫ケア用品部門	36.9%	37.2%	38.6%	1.7pt		1.3pt		38.7%
日用品部門	40.0%	39.8%	37.4%	▲ 2.6pt		▲ 2.3pt		37.5%
ペット用品・その他部門	5.8%	5.9%	6.4%	0.6pt		0.5pt		6.8%
家庭用品事業	82.7%	82.9%	82.4%	▲ 0.3pt		▲ 0.5pt		82.9%
総合環境衛生事業	17.3%	17.1%	17.6%	0.3pt		0.5pt		17.1%

# 【連結】販管費 (FY24実績・FY25計画)



(単位：百万円)

	2023年	2024年	2024年	前期増減	前期比	計画増減	計画比	2025年	
	4Q累計実績	4Q累計計画	4Q累計実績					年間計画	前期比
人件費	21,607	23,215	23,588	1,980	109.2%	373	101.6%	23,278	98.7%
運送費	4,594	5,049	4,853	259	105.6%	▲ 196	96.1%	5,062	104.3%
保管料	2,965	2,859	2,956	▲ 9	99.7%	97	103.4%	2,960	100.1%
広告宣伝費	7,319	8,493	9,002	1,683	123.0%	509	106.0%	10,496	116.6%
販売促進費	1,045	1,062	1,137	92	108.8%	75	107.1%	1,230	108.2%
研究開発費	3,301	3,803	3,452	150	104.6%	▲ 351	90.8%	3,669	106.3%
減価償却費	1,728	2,024	1,987	259	115.0%	▲ 36	98.2%	1,968	99.0%
のれんの償却費	119	146	146	27	122.7%	0	100.0%	124	84.9%
旅費交通費	1,521	1,690	1,588	66	104.4%	▲ 101	94.0%	1,770	111.5%
交際費	666	664	722	55	108.4%	57	108.7%	838	116.1%
支払手数料	1,493	1,558	1,630	136	109.2%	72	104.6%	2,015	123.6%
販売手数料	1,246	1,309	1,244	▲ 1	99.8%	▲ 64	95.0%	1,206	96.9%
雑費	802	1,915	819	17	102.1%	▲ 1,095	42.8%	1,443	176.2%
その他	8,848	9,044	9,419	574	106.5%	372	104.1%	9,741	103.4%
販管費 計	57,254	62,831	62,543	5,288	109.2%	▲ 288	99.5%	65,800	105.2%
(構成比)									
人件費比率	13.6%	14.1%	13.9%	0.3pt		▲ 0.1pt		13.3%	
広告宣伝費比率	4.6%	5.1%	5.3%	0.7pt		0.2pt		6.0%	
研究開発費比率	2.1%	2.3%	2.0%	▲ 0.0pt		▲ 0.3pt		2.1%	

# 【連結】貸借対照表 (FY24実績)



(単位：百万円)

		2023年 期末	2024年 期末	期末対比 増減額
流動資産	現金及び預金	17,505	17,007	▲ 497
	売上債権	25,639	25,521	▲ 118
	たな卸資産	28,266	29,885	1,619
	その他	2,758	2,752	▲ 5
固定資産	有形固定資産	31,383	31,443	60
	無形固定資産	8,774	7,428	▲ 1,346
	投資その他の資産	18,079	21,690	3,610
資産 計		132,407	135,636	3,229
流動負債	仕入債務	30,005	32,667	2,662
	短期借入金	10,000	5,000	▲ 5,000
	その他	17,488	20,210	2,721
固定負債	長期借入金	0	0	0
	その他	2,912	3,105	193
負債 計		60,406	60,983	577
純資産	株主資本合計	61,415	60,578	▲ 837
	その他の包括利益累計額	5,130	8,287	3,156
	非支配株主持分	5,453	5,786	332
純資産 計		72,000	74,652	2,651

# 【連結】キャッシュ・フロー計算書 (FY24実績)



(単位：百万円)

	2023年 期末	2024年 期末	前期比 増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,524	13,964	6,439
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 10,135	▲ 5,280	4,855
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,893	▲ 9,901	▲ 14,794
現金及び現金同等物に係る換算差額	450	487	37
現金及び現金同等物の増減額	2,732	▲ 729	▲ 3,462
現金及び現金同等物の期首残高	14,772	17,505	2,732
現金及び現金同等物の期末残高	17,505	16,775	▲ 729

# 【グループ各社】業績概況 (FY24実績)



(単位：百万円)

アース製薬				バスクリン			白元アース			アース・ペット		
(単位：百万円)	2023年	2024年	2024年	2023年	2024年	2024年	2023年	2024年	2024年	2023年	2024年	2024年
	4Q累計実績	4Q累計計画	4Q累計実績	4Q累計実績	4Q累計計画	4Q累計実績	4Q累計実績	4Q累計計画	4Q累計実績	4Q累計実績	4Q累計計画	4Q累計実績
売上高	80,622	83,835	85,902	15,400	16,470	14,695	17,679	18,151	17,443	6,966	7,052	7,245
売上総利益	32,086	32,559	36,018	5,652	5,907	5,377	5,793	5,990	5,667	2,387	2,406	2,412
営業利益	3,425	465	3,777	307	600	118	534	500	546	34	45	47
Earth(Thailand)Co.,Ltd.				Earth Corporation Vietnam			EARTH HOME PRODUCTS (MALAYSIA)			EARTH HOMECARE PRODUCTS (PHILIPPINES)		
(単位：百万円)	2023年	2024年	2024年	2023年	2024年	2024年	2023年	2024年	2024年	2023年	2024年	2024年
	4Q累計実績	4Q累計計画	4Q累計実績	4Q累計実績	4Q累計計画	4Q累計実績	4Q累計実績	4Q累計計画	4Q累計実績	4Q累計実績	4Q累計計画	4Q累計実績
売上高	6,494	7,419	8,197	5,666	7,217	6,954	170	298	449	859	1,151	977
売上総利益	1,988	2,340	2,560	2,335	2,862	2,745	17	78	129	417	560	484
営業利益	539	696	786	490	601	587	▲ 165	▲ 151	▲ 133	17	18	8
安斯(上海)投資有限公司				天津阿斯化学有限公司			安速日用化学(蘇州)有限公司			アース環境サービス		
(単位：百万円)	2023年	2024年	2024年	2023年	2024年	2024年	2023年	2024年	2024年	2023年	2024年	2024年
	4Q累計実績	4Q累計計画	4Q累計実績	4Q累計実績	4Q累計計画	4Q累計実績	4Q累計実績	4Q累計計画	4Q累計実績	4Q累計実績	4Q累計計画	4Q累計実績
売上高	1,551	2,156	1,995	2,559	3,200	3,934	1,035	1,056	1,117	29,073	30,000	31,888
売上総利益	310	368	318	421	457	575	144	129	133	11,781	12,300	12,706
営業利益	▲ 378	▲ 356	▲ 323	44	▲ 20	27	▲ 15	▲ 26	▲ 27	1,451	1,460	1,500

# 【連結】 設備投資額・減価償却費

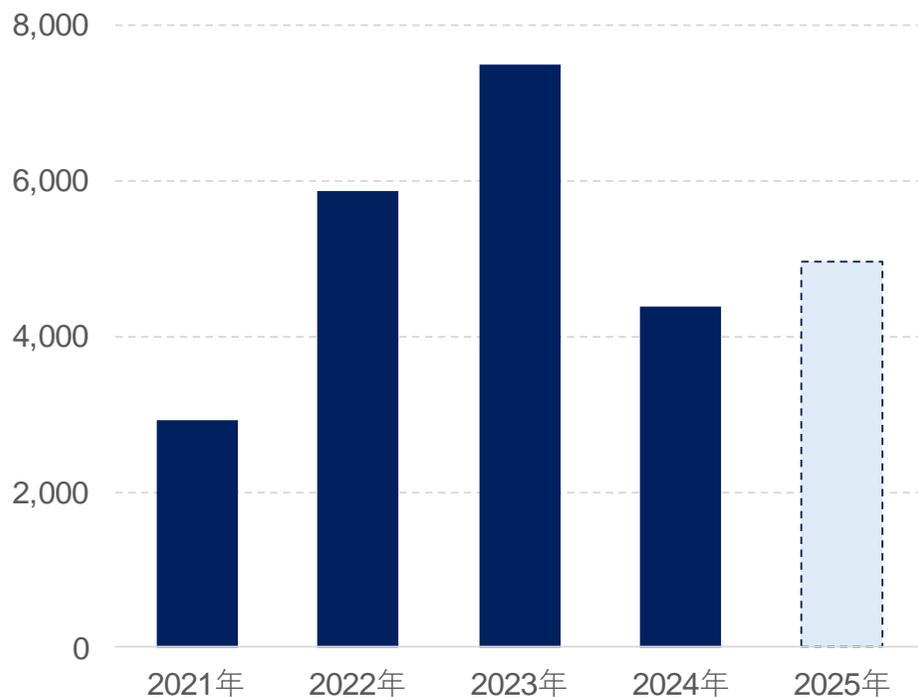


(単位：百万円)

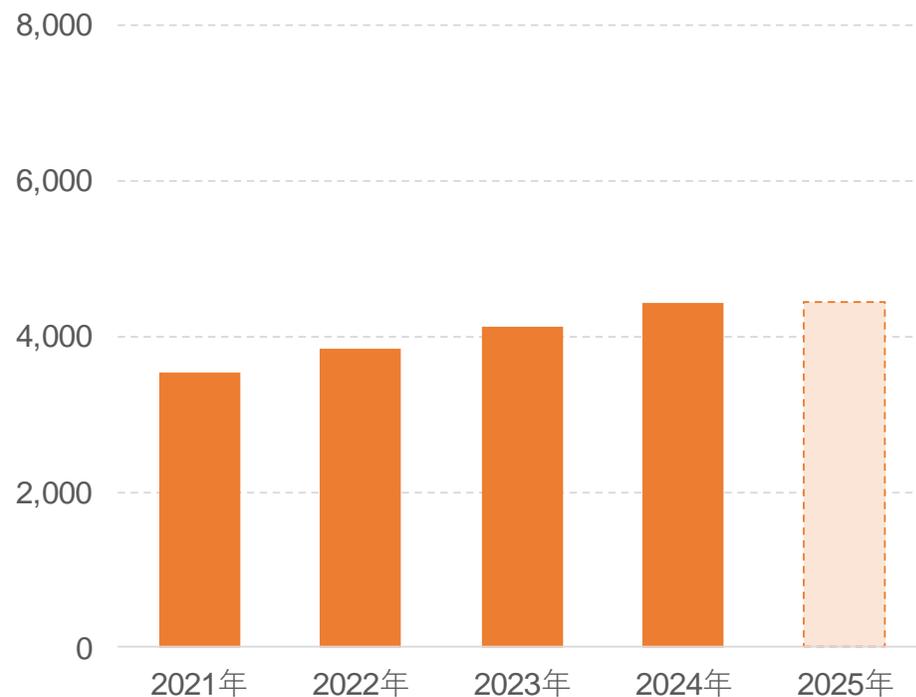
	2021年 実績	2022年 実績	2023年 実績	2024年 実績	2025年 計画
設備投資額	2,928	5,878	7,504	4,376	4,952

	2021年 実績	2022年 実績	2023年 実績	2024年 実績	2025年 計画
減価償却費	3,537	3,853	4,118	4,424	4,452

設備投資額



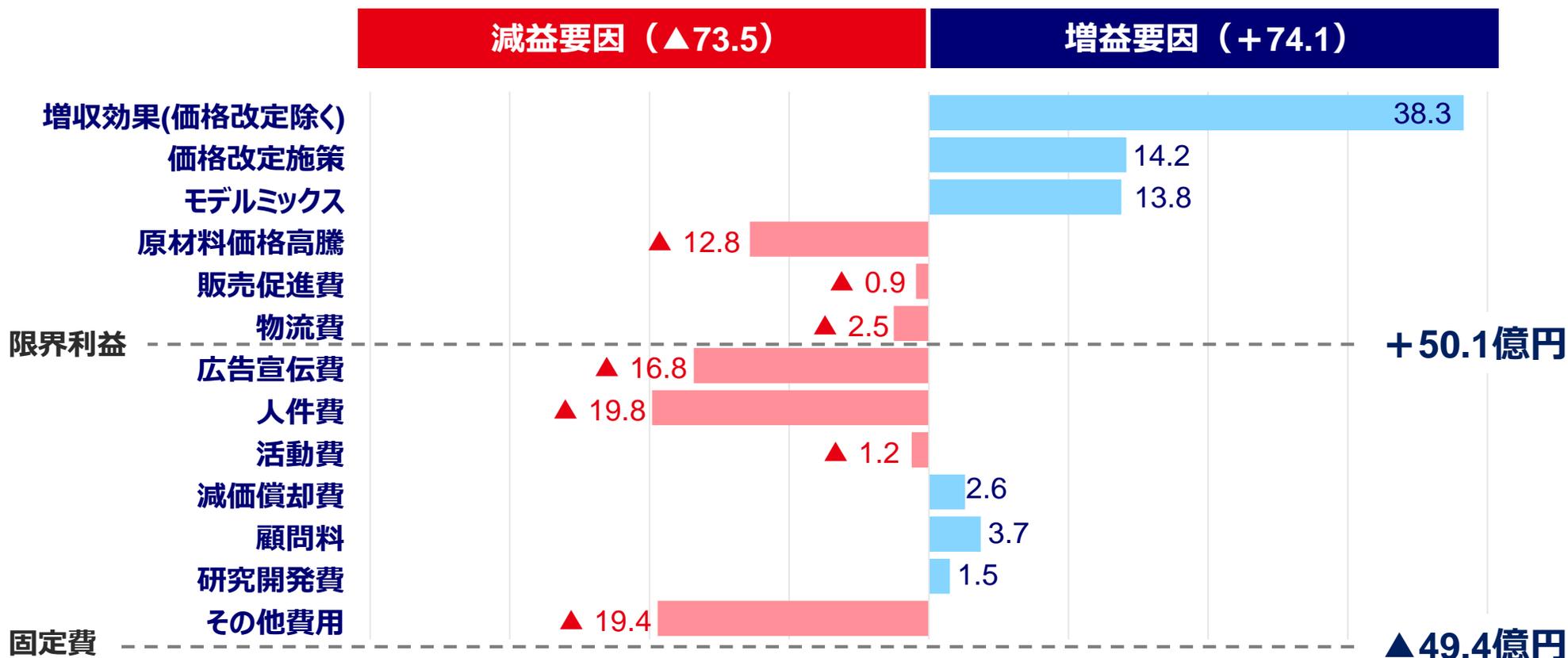
減価償却費



# FY24 営業利益変動要因 (前期比)

(単位：億円)

- 虫ケア用品を中心とした増収効果に伴う増益が大きく寄与
- 原材料価格高騰の影響は価格改定施策の効果により吸収
- 施策に基づく広告宣伝費の投下、人財投資、構造改革費により各種費用が増加

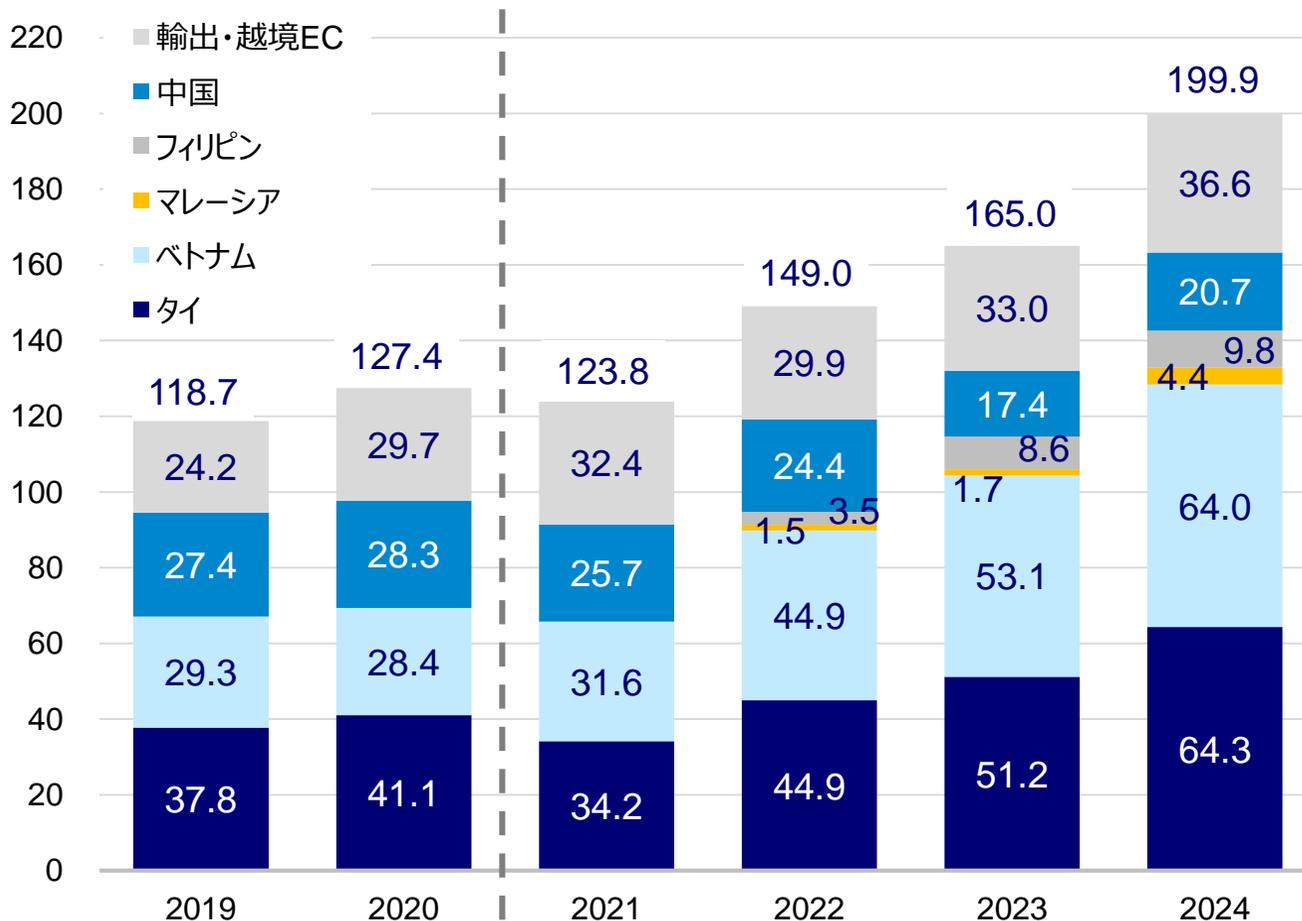


# 海外業績 (FY19-24実績)

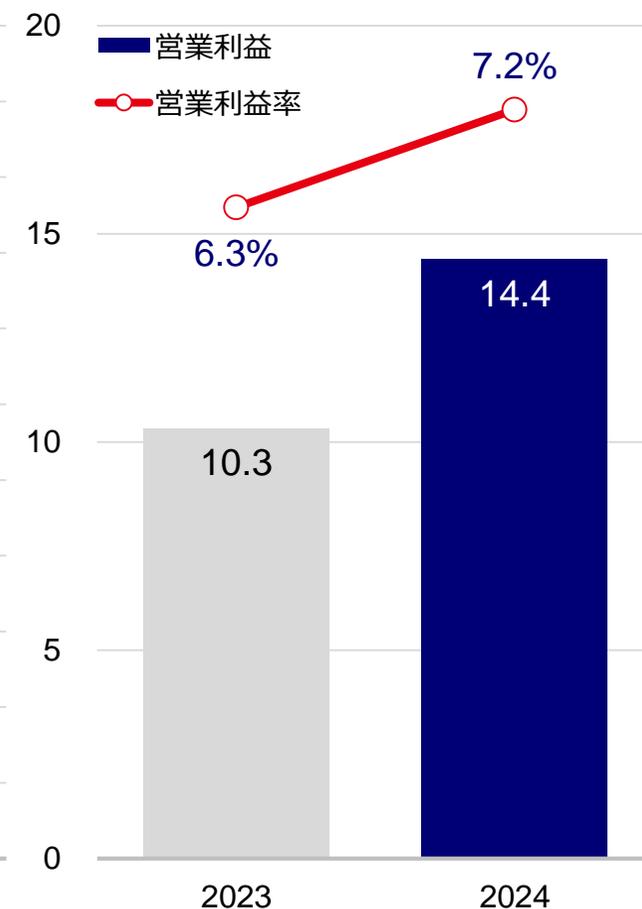


(単位：億円)

## 海外売上高 (越境EC含む)



## 海外営業利益 (単純合算)

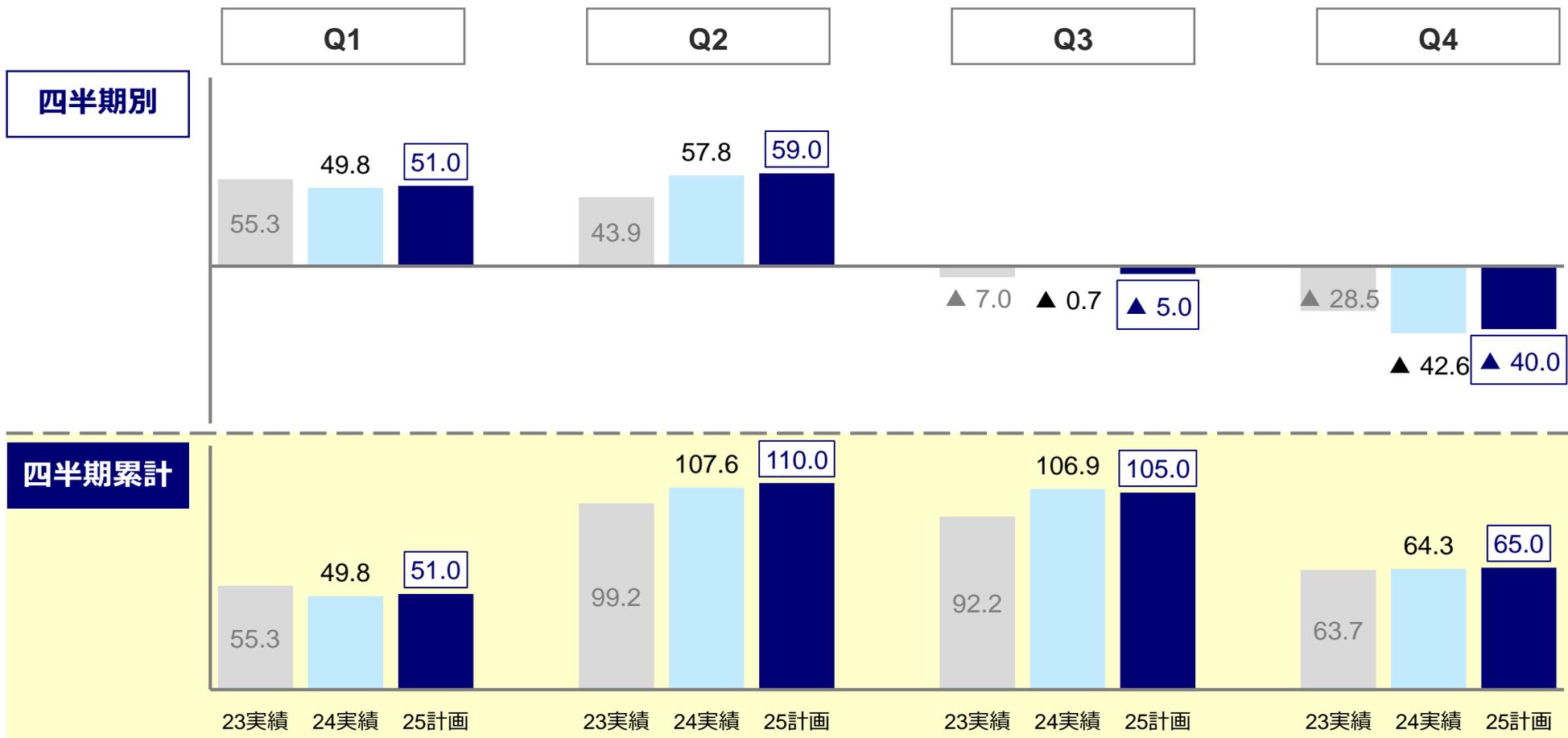


← 従来基準 | 現基準 →

# FY25 営業利益計画 (四半期別・累計)



(単位：億円)



地球を、キモチいい家に。



**EARTH**  
Act For Life

本資料で記述している将来予測および業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により実際の業績は記述している将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることを御承知おき下さい。